

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15060

児童館管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	2	子供が健やかに育つことのできる環境づくり

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	子育て支援課	坂井正二 435-1329
事業実施の根拠法令	児童福祉法		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	児童に健全な遊びを与え、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的に児童館を運営する。		児童の健康増進及び健全な遊びの場を提供するために管理運営を行っている。18歳未満の全ての子供を対象としており、職員は児童館の管理のほか、来館する子供の指導に当たる。			
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
		児童館管理運営 杭の瀬児童館等複合施設実施設計業務委託 平井複合館実施設計業務委託 鳴神児童館2階遊戯室空調工事	児童館管理運営 杭の瀬児童・地区福祉センター新築工事 杭の瀬児童館解体撤去工事設計業務委託 平井文化会館解体撤去工事	児童館管理運営	児童館管理運営	児童館管理運営

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	45,372	53,813	486,795	211,476	22,265	21,693	23,016	0	23,016	0
伸び率(%)	29.3%	86.7%	972.9%	293%	△95.4%	△89.7%	3.4%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	43,470	56,072	51,629	53,627	48,727	50,580	51,546	0	51,546
	正規職員以外	29,338	29,338	35,481	35,340	34,014	38,279	36,294	0	36,294
	小計	72,808	85,410	87,110	88,967	82,741	88,859	87,840	0	87,840
国庫支出金	4,467	2,293	20,410	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	17,600	28,000	386,600	159,200	0	0	0	0	0	0
その他	18	18	18	582	18	209	18	0	18	0
一般財源(税等)	23,287	23,502	79,767	51,694	22,247	21,484	22,998	0	22,998	0
所要人数(人)	正規職員	5.45	7.03	6.46	6.71	6.05	6.28	6.40	0.00	6.40
	正規職員以外	12.00	12.00	14.87	14.86	14.86	16.73	15.20	0.00	15.20
主な予算内訳	令和2年度事業費 光熱水費7,898千円、所々修繕料3,760千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
運営箇所数		か所	目標値	8	8	8	8	8
			実績値	8	8	8		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
成果指標	延利用児童数	人	目標値	70000	70000	70000	70000	70000
			実績値	63651	58640	60998		
			達成度(%)	90.93%	83.77%	97.51%	%	%
			目標値					
			実績値					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>情操教育の拠点として重要な役割を果たす児童館は、子供にとって極めて重要な施設と考える。</p> <p>市内の各児童館ともに築30年以上経過し、老朽化が進んでおり、修繕等に対応してきているものの、建て替え等の必要があり、その際には「和歌山市交響施設マネジメント基本方針」にあるように、近隣公共施設との統廃合を行う複合化を進めていく。</p>
見直し・改善内容	<p>杭の瀬児童・地区福祉センターをはじめ、近隣公共施設との複合化を計画的に進めていき、児童館の役割も含め、地域の拠点としての役割を果たす。</p>